

アートフェスタくさつ

基本施策

- 基本施策 5 子どもおよび若者の文化活動の充実
- 基本施策 9 文化を通じた出会いおよび交流の創出

事業目的

多様な人との関わりの中で、子どもや若者が気軽にアートに親しみ、人と文化に出会い交流する機会を創出することで、市の文化を担う次世代の育成を行うことを目的とする。

事業実績

- 延べ来場者数(過去 5 年)
- H30: 8,725 人(わくわく体験広場、クリエイターズマーケット、星降る映画館)
- H29: 2,705 人(わくわく体験広場、クリエイターズマーケット)
- H28: 1,997 人(わくわく体験広場)
- H27: 1,551 人(わくわく体験広場)
- H26: 1,460 人(わくわく体験広場)

開催日時／場所

- 開催日時: 10 月下旬の土曜日(令和元年度は 19 日)
- 開催場所: 草津市役所、アクアプラザ、アミカホール、込田公園、草津川跡地公園 de 愛ひろば等

事業内容

[わくわく体験ひろば] 草津市役所、草津アミカホール、アクアプラザ
子どもたちが夢中になれる工作から、手軽に体験できるワークショップまで。地元の文化団体、立命館大学学生サークルの他、有名美術館、博物館も出店。草津市役所が一日だけの体験型ミュージアムに。アミカホールでは、いけばな、茶道、尺八、箏、日本舞踊など和の文化を体験できる

[クリエイターズマーケット] 込田公園
「大人も子どもアートを身近に！」をテーマにした出会いと交流の場。アートマーケットやワークショップを通じた県内で活躍するアーティストとの交流や、オーガニックフードや地産池消のマルシェ、

ミニライブも。

〔星降る映画館〕 草津川跡地公園 de 愛ひろば

全国を旅する映画館「キノイグラー」がプロデュース。草津川跡地公園が一夜限りの映画館に。第1部は子どもが楽しめるアニメを。第2部は子どもも大人も楽しめる洋画を上映。映画の前には、目の前で繰り広げられる大迫力のパフォーマンスを披露します。映画にぴったりの温かい飲み物や片手で食べられるフードも販売。

展開

秋の一大イベントとなっている「アートフェスタくさつ」をフィールドに、次世代が文化を体験できる事業を展開する。

現在の課題として、H30年度に、滋賀県、(公財)びわこ芸術文化財団主催の「美の糸ローアートのどぼん！」と連携し、まちなかに点在する寺社仏閣を会場に含め、アートを通じてまちなかを巡る「回遊式まちなか美術館」として開催したが、R1年度以降は、同イベントが他市で開催される見込みであるため、寺社仏閣の活用を含め、H30年度の盛り上がりをどのように維持するかが課題となっている。